



# しののめYMCAこども園 園だより

2024年度 11月号

発行者:こども園園長 草分俊一

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

10月聖句 成長させてくださったのは神です。

## コリントの信徒への手紙言葉13章6節

朝夕が涼しくなってきました。この涼しさから秋を感じられるようになりました。しかし、まだまだ日中は暖かく、もしくは暑く、なかなか夏を忘れさせてくれません。先週末は真夏日を観測しました。今年は秋をどのくらい感じるのでしょうか。過ごしやすい秋、食欲の秋、読書の秋・・・、さまざまな秋を感じながら生活をしたいものです。

9月28日の土曜日、第38回チャリティーランが木場公園で開催され、無事に終了することができました。しののめこども園の真っ赤なテントではおひさま会の役員の方々、担当者の方々、ベイサイドクラブの方々を中心に準備が進められ、多くの園児の家族が美味しい食べ物や飲み物を差し入れてくれました。本当にありがとうございました。こどもランでは新しいコースを友達や家族、先生とお話をしながら走り、有意義な時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。大人のランでは3チームがエントリーし、ファストチームが見事総合3位に輝きました。優勝の連覇を狙っていましたが今年度も見事表彰台に上がることができたことは素晴らしいことです。また各チーム、メンバー同士で連絡を取り合い、練習をしてきたそうです。チャリティーランは終わりましたがこの期間で太く結ばれた良き関係を是非続けていってほしいと願います。そして家族でYMCAのプログラムに参加いただき、YMCAの価値に触れていただけたことに改めて感謝申し上げます。

10月12日の土曜日、運動会が秋晴れの天候の中で開催することができました。当初5日を予定しておりましたが荒天のため延期となり、こどもたちの心と体のどきどき、わくわくが1週間長く揺れ動くことになりました。「延期になってもっと練習できる」「どきどきを終わらせたかった」などの声を耳にしました。演目を得意とする子、苦手とする子がいますが、当日の表現は各学年最高にできていたと思います。このようなこどもたちの心の動きが家族の方々の大きな声援と拍手で落ち着きを取り戻し、そして一回りも二回りも大きく成長をすることができたのではないのでしょうか。こどもたちの心と体の成長を確信し嬉しく思います。

最後に保護者の方々の手伝いにより無事に予定通り終えることができました。感謝いたします。

今月も行事が続きます。保護者の皆様とともにこどもたちの成長を見守りたく思います。ご協力をよろしくお願い申し上げます。